

# RRR 経済産業大臣賞(1件)

Reduce Reuse Recycle

**経済産業大臣賞**  
「事業所・地方公共団体等」分野

受賞者名

**リプロントーフ株式会社**

所在地

**東京都中央区**

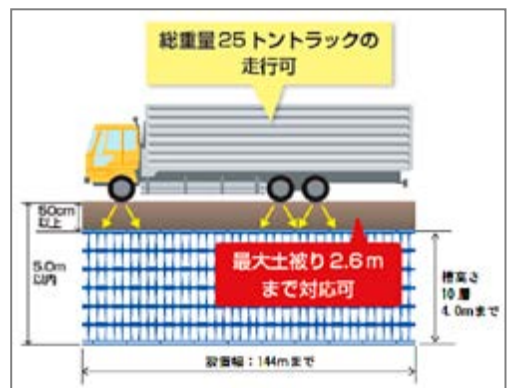
受賞テーマ

**大型再生プラスチック製品「雨水貯留浸透システム ハイドロスタッフ」の製造販売における 3R 活動の実践**

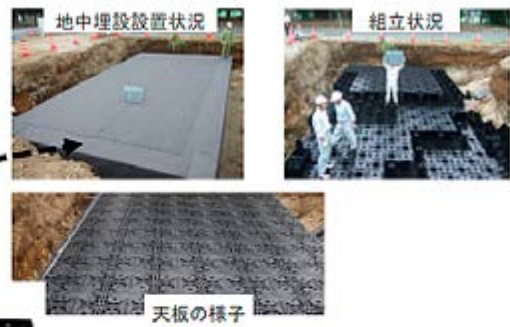
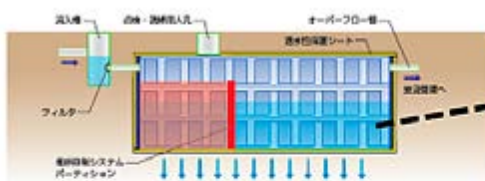
受賞者は、再生プラスチック製品の開発に取り組み、土木資材、住宅用建材、感染性医療用容器などのプラスチック製品について製品設計から再生プラスチック原料の調達、原料調合、射出成形、物流、販売までを一貫して行う体制を確立して高品質な再生プラスチック製品の需要を拡大し、資源循環と廃棄物削減に貢献している。

特に土木資材の大型再生プラスチック製品「雨水貯留浸透システム ハイドロスタッフ」においては、雨水貯留浸透施設がコンクリート製品からプラスチック製品に移行していく中で、受賞者は他社に先駆けて再生プラスチックを使用した雨水貯留浸透システムの実現に成功した。この結果、他社も再生プラスチック製品に移行し、自治体の指導による大型建築物における雨水貯留浸透施設の設置の広まりとともに、国内再生プラスチック原料の年間需要約 25 万トンの約 7% を占める大きな需要が形成された。

受賞者はハイドロスタッフの製造に当たり、多量の再生プラスチック原料を必要とするために多数の再生プラスチック原料製造事業者からペレット状の原料を購入している。再生プラスチック原料はその元の廃製品の種類や製造事業者によって粒度・強度・流動性・比重が異なるなど物性面のばらつきがあるため、納入ロットごとにその元の廃製品の種類を確認の上、社内で物性値を分析し管理している。また原料調合においては、納入された再生プラスチック原料を分析結果に基づいて適切に配合し、加熱加工（再ペレット化）を極力回避するなどの精緻な調合を行っている。さらに製品構造と成形方法を工夫した結果、幅 144 メートル×144 メートル、高さ 4 メートルという業界最大級の大型再生プラスチック製の雨水貯留浸透槽を設置することが可能となった。さらにハイドロスタッフは、上部に公園や駐車場などを設置し有効利用できる強度も備えている。また設置工事は、作業者が機械を使用せずに人手で地中にプラスチックユニット（部材）を嵌合（かんごう）しつつ組み立てるなど極めて簡易な作業が可能となっている。



**【雨水貯留浸透システムの概要】**



構成  
ユニット  
(部材)

